



●学習会の報告

2024年3月9日(土)15時から、駿河台キャンパス18階の中央大学学員会会議室2において、対面とオンラインのハイブリッド形式での学習会を開催いたしました。「強姦罪から強制性交罪、そして不同意性交罪へ」と題して、会員の宮園久栄先生(東洋学園大学教授)にお話しいただきました。性犯罪に関する法律が改正され、2023年7月13日から施行されたのを受け、法改正の背景、内容、課題等について、一緒に学ぼうとの趣旨で開催したものです。講師の宮園先生からは、強姦の実態、日本の性犯罪規定の変遷、近年の法改正の背景等について丁寧にご説明いただきました。その後、この課題に関心を持ち活動も行っているという会員外の方も交え、参加者と宮園先生との間で、活発な質疑応答が行われました。決して楽しいテーマではありませんが、私たちがきちんと理解しておくべきテーマだったと思います。女性白門会ならではの学習会となりました。

(藤野美都子)

●第29回ウイングの会の報告

2023年11月25日(土)14時から多摩キャンパスFOREST GATEWAY CHUO408号教室において、キャリアセンターとの共催により、就職活動に臨む女子学生の支援を

目的とした第29回ウイングの会「女子学生応援セミナー」を開催しました。対面とオンラインのハイブリッド形式でした。前半は、会員の三井住友信託銀行広告宣伝企画チーム・チーム長の吉原彩さんに「私らしいリーダーシップを考えよう」と題して講演をしていただき、後半は、企業や行政機関に内定した4年生の女子学生3人の皆様によるパネルディスカッションが行われました。当日の様子については、学生記者が取材編集する大学広報誌HAKUMON Chuo280号(2024年早春号)に掲載されています。下記のURLからご覧くださいませ。

https://www.chuo-u.ac.jp/media/hakumon/2024_01/2024_01-07.pdf?1727967148384
なお、雑誌全体をご覧になりたい場合は、下記のURLからご覧ください。

https://www.chuo-u.ac.jp/aboutus/communication/hakumon/2024_01/

(藤野美都子)



●新年会の開催

女性白門会では、少し遅れましたが、2月17日に2024年の新年会を、フォーシーズンズホテル丸の内のレストラン、メゾン丸の内で開催しました。苺とチョコレートのアフタヌーンティーを楽しみ贅沢な時間を過ごしました。ホテルは東京駅八重洲南口すぐ近く、一泊18万円だそうです。どんな人が泊まっているのだろうかなどと話しながら、今年も皆、健康で幸せに過ごしましょうと励まし合いました。

(植野 妙実子)



*** 会員便り ***

私は、現在会社会長として、会社経営を続けております。会社の業態は、和洋紙・ファンシー系紙全般卸販売、印刷・企画制作などを、行っております。アパレルブランド、プリマハムなどの食品関係・カフェ・レストラン、一般社の名刺・カタログ・DM、芸能・アニメ関係、役所・学校関係、etc. など多種多様なニーズに対応しております。最近の傾向は、サステナブル持続可能な時代の推奨を意識して、各社製品の会社イメージアップに繋がるFSCマーク(森林認証紙マーク)の起用希望が非常に増えてきました。マークの許可申請には、原材料提供から制作会社に至るまで、すべての会社が加盟会社である事が必要条件となりますため、数年前に当社も加盟いたしました。毎年来社しての審査も、高額ではありますが、受ける義務があり、なかなか経営には大変な時代と思われます。しかし、温暖化からの天候不順や自然災害の多い昨今の状況を考えますと、将来を見据えて少しでも良い自然環境を残す事が、今必要不可欠かと思われます。私もそろそろ、退職して自由を謳歌したいと思っておりますが、人材不足、従業員の育成など課題もあり、悩むところです。白門女性会の皆様が、それぞれのお仕事に真摯に向き合い成果をあげていらっしゃるお姿に、

いつも感銘し頑張る活力になっております。とはいえ、自分の趣味の時間はしっかり取り人生を楽しんでおります。音楽鑑賞や旅の他、30年ほど続けていますジャズダンスは、年末には2箇所ほど舞台で踊る予定です。最近、ガーデニングも趣味になり、種を育て毎年花を咲かせております。植物の生命力には驚くばかりで、美しい花のお世話は達成感がありとても楽しいです。

子育ても介護も終わり、人生今こそ謳歌しなければと、一人健康に気をつけながら活動しております。これからも女性白門会のイベントには、できる範囲で参加させていただきたいと思っております。

(近藤礼子)